

兵庫県立農業高等学校（定時制） 令和3年度学校評価報告書

1 学校教育目標

校訓「ゆたかな情操、たゆまぬ研鑽」の精神を基調に21世紀の日本の担い手としての自觉と、豊かな創造性及び深い人間愛の精神を持ち、自らが主体的に判断し、行動できること豊かな人材育成をめざす。

2 重点目標

- (1) 基本的生活習慣の確立を図り、社会的自立に必要な自主性・社会性を育てる。
- (2) お互いを思いやり、尊重し、命や人権を大切にす豊かな情操や徳性を養う。
- (3) 個を生かし個をのぼす教育を充実させ、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。

4 学校評価の実施方法についての学校関係者評価

・コロナ禍のこの判断は良いと思います。
・多様な学校関係者の学校への評価を総合的に第三者が判断する方法は妥当で、特に卒業予定生徒に評価してもらうのは意義が大きいと思われます。ただし、学校関係者への調査項目により評価が変わる可能性があり、当該項目の選定・設定の背景や基準の見える化もしていただけるといいのではないかと思います。
・これまでの取り組みの評価や見直しもされており、学校関係者にもわかるように示されている。

5 総合的な学校関係者評価

・堂々と生きる技を学んでほしい。
・生徒の置かれている環境が全日制課程とは違いますので、定時制の先生方の対応は本当に頭が下がります。
・年齢・家庭環境・職業等置かれている状況が様々な生徒へのご指導にはご苦労が多いと思われる中、工夫をされた生徒ひとり一人に寄り添ってられる先生方の姿が映てきました。自己評価でAが1つでも増えるように多面的に改善方法を検討され、引き続きの取組をお願いします。
・コロナ禍において着実に成果を挙げられており、評価できる。
・引き続き働きながら学ぶ学生にとって何かを考え得ることができる場(学校)としての取り組みを期待します。

3 学校自己評価結果 (A 優れている B 良い C やや改善 D 要改善)

	分野	評価項目・取組内容	達成状況	学校の取組状況・改善の方策
1	開かれた学校づくり	(1) 広報活動(情報発信)の積極的展開 (2) 家庭や地域との連携強化	A	・学校行事等の学校ホームページを積極的に掲載するようになり更新回数が増え、タイムリーに更新できている。 ・年々、広報が強化されているが広報の方針を明確にして、普段の教育活動も積極的に外部発信できるように努めたい。 ・コロナが収束した時期には連携が出来、良い雰囲気が出来ている。 ・コロナが収束したら、もっと保護者・地域と協働活動を図る。
2	生徒指導	(1) 規律ある学校生活(交通安全指導を含む)の確立 (2) 生徒の内面理解を図る指導の工夫 (3) いじめの未然防止	B	・授業や全校集会において、規律を守らうとする生徒が増えている。 ・個人面談が充実し、職員全員が生徒の特性を見て指導している。 ・職員間の意見交換を活性化したり「警告書」等を活用して、生徒が基本的生活習慣の確立へ向け主体的に行動できるようにさせたい。 ・いじめの未然防止へ向け、いじりがいじめにつながることを強く意識させ、いじめアンケート後の継続的な支援をチームで実施することを努める。
3	教育課程	(1) 基礎学力の定着指導 (2) 創意工夫を生かした総合的な学習(探究)の時間の効果的な実践 (3) 個に応じた学習指導、授業研究の推進 (4) 特別活動の活性化	A	・学び直しによる基礎基本の定着を図る指導について、入学時からの生徒の期待が高い。 ・昨年度に比べて、評価方法の工夫についての話題が教科内外で出来ている。 ・年2回の授業公開、グループによる授業研究で学校が1つになった。 ・組織的に動く体制が取れ、学校行事にも良い影響が出ている。 ・特別活動において、積極的に取組む生徒に頼ることが多いので、全体が主体的に取り組める活動を計画し、主体的に取組む習慣をつけさせる。
4	進路指導	(1) 3(4)年間を見据えた組織的な進路支援体制の充実	A	・進路支援の流れを明確に示すことが出来、学校全体で取り組めたが、部署と学年との連携を密に図る必要がある。 ・1・2年の時にLHRの時間等を活用しながら、どのように体系的に取組むかが課題である。
5	人権・道徳教育	(1) 生徒の確かな人権意識の育成 (2) 人権・道徳教育推進体制の充実 (3) 情報モラルの育成	C	・学年が工夫して人権LHRを計画実施しているが、学校としての考えを公表する必要がある。 ・本校ではトラブルの原因になっていることが多いので情報モラルの育成を強化したい。
6	保健指導	(1) 適切な保健指導体制の確立 (2) 心と体の健康の両立	B	・支援が必要な生徒について、具体的にどんなことでどんな対応をしているのか情報共有に努める。
7	危機管理体制の整備と防災教育	(1) 実効ある危機管理マニュアルの策定 (2) 教職員の実践的な研修・訓練 (3) 防災教育の推進	A	・避難訓練や講演会等の企画が良く、生徒・職員とも意欲的に取組むことが出来た。 ・様々な危機に対応した危機管理マニュアルへ改善する。
8	教職員の資質向上	(1) 計画性を持った研修の実施 (2) 社会の変化に対応した教育観の育成	B	・外部での研修報告がきちんと実施できており、特に転入された教員が積極的に良い効果をもたらしている。 ・次年度も、タイムリーな課題に対応できるよう学習評価の職員研修を継続するとともに、学校の特性に対応できるように特別支援学校との連携を深めたい。 ・新しい取組・システムについて教員同士が支え合うお互いの声かけの推進
9		(1) 3修制授業の内容の明確化と充実	B	・本校の大きな目玉として、生徒も教員も捉えて生徒の進路実現が高まる良い効果をもたらす。 ・奉仕活動を工夫することにより、生徒が主体的・継続的に取り組めるようにする。
10	学校の特色化・個性化	(1) 県農定時制キャリア教育プログラム 個に応じ社会との接続を意識した系統的キャリア教育の推進	B	・キャリア教育全体の流れを教員が把握できるようになった。 ・各学年の特色をLHRや総合的な学習(探究)の時間で出せている。 ・学校としてのキャリア教育の系統的な考えを明確にさせる。
11		(1) 県指定事業:高校生心のサポート システム研究開発の推進	B	・生徒のニーズに応じて、特別支援や合理的配慮の視点について毎年、職員研修を重ねてバージョンアップするとともに職員の意識も高まっている。 ・生徒のニーズの吸い上げをどの時期でどうするかを考えていく必要がある。

6 評価項目ごとの学校関係者評価

学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
・コロナ禍での「開かれた学校づくり」は、大変ご苦労があったと思います。収束後の具体的な連携・協働活動をご検討いただけるようお願いします。 ・学校ホームページや「県農定時制だより」等を活用して広く一般へも情報発信し、県農の定時制のような学びの場を求める人達に情報が届くよう引き続き取り組み願いたい。 ・学校ホームページの積極的な活用等工夫を重ねられており、評価する。
・生徒に変化が見られる点は、評価できると思います。 ・規律ある学校生活のきっかり作りとして、挨拶一つからでも周りの反応が変わること、そして少しずつ自分自身が変わることを感じられる雰囲気作りと学生の特性を踏まえた指導等について、引き続き取り組み願います。 ・意識向上の粘り強い取組を引き続き期待する。
・取り組みにより、様々な良い変化が出てきている点は評価できると思います。「学校が1つになった」「学校行事に良い影響」などありますが、もう少し具体的に教えていただけると良かったです。 ・基礎学力の定着が、教科のみならず自身の成長を知ることができる1つの取り組みとなることを期待します。 ・創意工夫をされており、評価する。
・成果と今後の課題が明確になっていることは評価できると思います。 ・進路指導に伴い、働きながら学ぶことの重要性や大変さ等について、周りの理解や協力が得られる意識醸成についても引き続き取り組み願います。 ・課題を踏まえ学校全体で取組まれており評価する。
・人育ての根幹の部分かと思っています。自己評価の達成状況「C」とされているので、重要性について認識され、改善していきたいとの思いの強さを感じます。難しい分野ですが、引き続きの取組をよろしく願います。 ・働きながら学ぶ身であるからこそ、お互いの置かれている環境や立場などを話し合い理解することから始めるのも良いのではないのでしょうか？
・心と体のバランスは重要です。引き続き取組をよろしくお願いします。 ・まずは引き続き職員間の情報共有を進め、働きながら学ぶ生徒への対応を日頃からの一声から同じ立ち位置で対応できるようにしておくことが重要だと思います
・生徒や職員に響いたことは評価できると思います。 ・引き続き工夫いただき、危機管理への意識向上に努めていただけるようお願いします。 ・日頃からの訓練や指導と、働く学生の職場での経験等も踏まえながらの取り組みになれば、我がこととしてとらえ、より現実的な取り組みができるのではないのでしょうか？ ・課題を踏まえ取組まれており、評価する。
・これまでの問題点が解決されたことが伺えます。更なる状況改善へ向け努めていただけるようお願いします。 ・働きながら学ぶ学生に合わせてより的確な対応ができるよう生徒の雇用先や卒業生との交流などを増やすのも良いのではないのでしょうか？
・学校の「大きな目玉」と言える取組があることは評価できると思います。一層の推進をお願いします。 ・奉仕活動を通じた地域でのボランティア活動の展開などの可能性があるのではないのでしょうか？ ・改善方策に着実に取組まれることを期待する。
・職業人(あるいはそれに近い生徒)を対象とする定時制課程において、キャリア教育は重要と考えます。体制が確立しつつあることが伺えるため、更なる推進をお願いします。 ・学生生活の終着を就職とせず、その先にある人生や生活を意識した取り組みを期待します。 ・改善方策の実施に努力をお願いします。
・意見をさらに高め、学校の個性としていただくようお願いします。 ・引き続き、全日・定時制の枠を超えそれぞれの経験や特長を生かした取り組みを期待します。